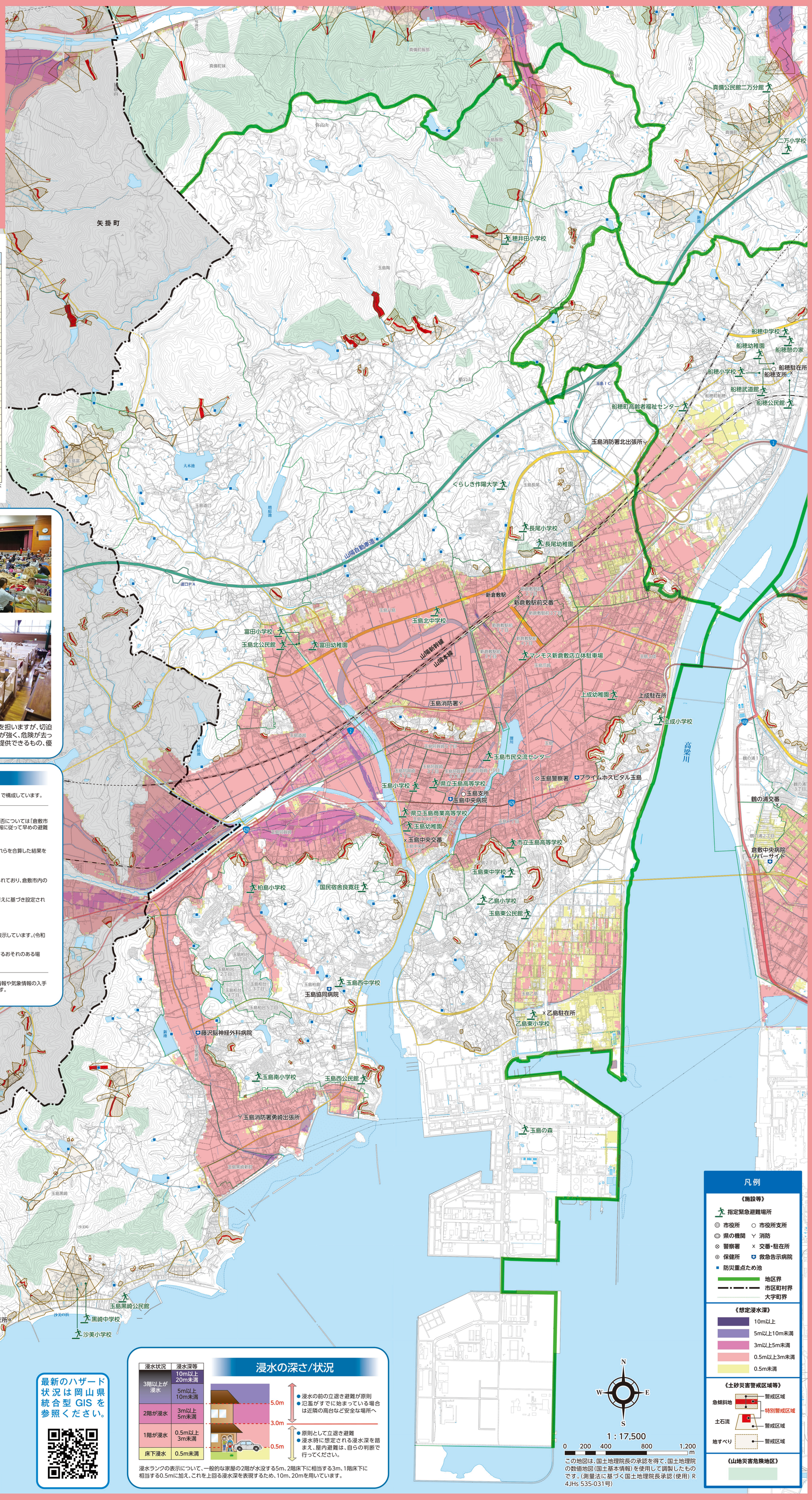
倉敷市 洪水・土砂災害ハザードマップ

玉島地区

令和5年3月作成

洪水浸水想定区域図 計画規模（L1）

令和3年10月時点



倉敷市 玉島地区 指定緊急避難場所一覧

小学校区	番号	施設名	住所	洪水計画規模	洪水想定最大	土砂	指定避難所
玉島	1	玉島小学校	玉島阿賀崎3丁目3-1	▲2階以上	▲3階以上	○	○
	2	玉島幼稚園	玉島中央町3丁目8-1	▲2階以上	×	○	○
	3	玉島市民交流センター	玉島阿賀崎1丁目10-1	▲2階以上	×	○	○
	4	市立玉島高等学校	玉島1丁目15-60	▲2階以上	×	○	○
	5	県立玉島高等学校	玉島阿賀崎3丁目1-1	▲2階以上	▲3階以上	○	○
	6	県立玉島商業高等学校	玉島中央町2丁目9-30	▲2階以上	▲3階以上	○	○
上成	7	上成小学校	玉島乙島6191	○	○	○	○
	8	上成幼稚園	玉島上成1143-1	▲2階以上	×	○	○
乙島	9	乙島小学校	玉島乙島3500	○	○	○	○
	10	玉島東中学校	玉島2丁目21-1	○	○	○	○
	11	玉島東公民館	玉島乙島6897-2	○	×	○	○
乙島東	12	乙島東小学校	玉島乙島7471	○	▲3階以上	○	○
	13	玉島の森	玉島乙島8255-1	○	○	○	×
柏島	14	柏島小学校	玉島柏島2751-1	▲2階以上	▲2階以上	○	○
	15	玉島西中学校	玉島柏島1548	○	○	○	○
	16	国民宿舎良寛荘	玉島柏島478	○	○	○	×
玉島南	17	玉島南小学校	玉島柏島6446	○	○	○	○
	18	玉島西公民館	玉島柏島7038-6	○	○	○	○
長尾	19	長尾小学校	玉島長尾3086	○	○	×	○
	20	長尾幼稚園	玉島長尾2608	○	○	×	○
	21	くらしき作陽大学	玉島長尾3515	○	○	○	×
	22	マンモス新倉敷店立体駐車場	新倉敷駅前4丁目68	▲2階以上	▲3階以上	○	×
富田	23	富田小学校	玉島八島1774	○	▲2階以上	○	○
	24	玉島北中学校	玉島八島1529-1	▲2階以上	▲3階以上	○	○
	25	富田幼稚園	玉島八島1760-3	▲2階以上	×	○	○
	26	玉島北公民館	玉島八島1773-10	▲2階以上	▲2階以上	○	○
沙美	27	沙美小学校	玉島黒崎6050-1	○	○	×	○
	28	黒崎中学校	玉島黒崎6057	○	○	×	○
	29	玉島黒崎公民館	玉島黒崎5549-6	○	○	○	○
南浦	30	南浦小学校	玉島黒崎8402	○	○	×	○
	31	南浦憩の家	玉島黒崎8171-1	○	○	○	○
穂井田	32	穂井田小学校	玉島陶1630	○	○	×	○

表中の「洪水」欄の「○」は避難可、「▲」は避難のいとまがない場合の緊急避難場所（建物の上層階）、「×」は避難不可を表しています。
「▲」の後の文字は避難可能な階数を示しています。例えば「▲2階以上」では2階以上が避難可能な場所です。

指定緊急避難場所

危険が切迫した状況において命を守るため、緊急に避難する場所（**命を守る場所**）のことです。
切迫した状況では、食料やトイレ、プライバシーの確保などが十分に整わないことがあります。

指定避難所

災害のため自宅で生活することができなくなった方々が一時的に滞在する施設（**生活する場所**）のことです。
生活再建に向け、安定的な生活環境の提供を目指します。

例えば、学校の体育館などは「指定緊急避難場所」と「指定避難所」の両方の役割を担いますが、切迫した危険が生じている間（災害の直前直後）は「指定緊急避難場所」としての性格が強く、危険が去った後は「指定避難所」の性格が強くなります。時間の経過（災害の状況）とともに、提供できるもの、優先順位なども変わります。

倉敷市洪水・土砂災害ハザードマップについて

このハザードマップは、洪水や土砂災害の危険に備えるために作成したもので、【地図】と【情報・学習編】で構成しています。

【地図】

●**避難場所**
市が指定するすべての「指定緊急避難場所」を表示しています。災害のおそれがある場合の使用の可否については「倉敷市指定緊急避難場所一覧表」で確認してください。市が発令する避難情報や気象台が発表する気象情報に従って早めの避難を心がけるとともに、日頃から避難経路などを確認しておきましょう。

●**浸水想定区域**
想定される浸水の範囲と深さについては、河川ごとに堤防が複数の地点で決壊した場合を想定し、それらを合算した結果を表示しています。（令和3年10月1日時点）

●**計画規模（L1）と想定最大規模（L2）について**
【計画規模（L1）】
河川整備の目標とする降雨のことで、河川の流域の大きさや災害の発生の状況などを考慮して定められており、倉敷市内の河川ではおおむね年超過確率1/100とされています。
【想定最大規模（L2）】
瀬戸内地域で観測された過去の最大の降雨量の雨が、当該河川の上流域でも同じように降るという考えに基づき設定されており、倉敷市内の河川ではおおむね年超過確率1/1000とされています。
※計画規模・想定最大規模の想定雨量等は情報・学習編に記載しています。

●**土砂災害のおそれのある場所**
1.土砂災害警戒区域等
土砂災害防止法に基づいて岡山県が指定した「土砂災害警戒区域」及び「土砂災害特別警戒区域」を表示しています。（令和3年8月26日時点）最新の指定状況については、「おかやま全県統合型GIS」でご確認ください。
2.山地災害危険地区
林野庁が定めた基準に基づき「山地災害危険地区（山腹の崩壊、落石、土石流などにより災害が発生するおそれのある場所）」を表示しています。（令和4年4月1日時点）

【情報・学習編】

●【情報・学習編】災害のおそれがあるときの行動を事前に決めておく「避難行動判定フロー」や「避難情報や気象情報の入手方法」、河川別浸水エリア図「気づきマップ」などを掲載しています。避難についての検討をお願いします。

最新のハザード状況は岡山県統合型GISを参照ください。

浸水の深さ/状況

浸水状況	浸水深等
3階以上が浸水	10m以上20m未満
	5m以上10m未満
2階が浸水	3m以上5m未満
1階が浸水	0.5m以上3m未満
床下浸水	0.5m未満

●浸水の前の立退き避難が原則
●氾濫がすでに始まっている場合は近隣の高台など安全な場所へ

●原則として立退き避難
●浸水時に想定される浸水深を踏まえ、屋内避難は、自らの判断で行ってください。

浸水ランクの表示について、一般的な家屋の2階が水没する5m、2階床下に相当する3m、1階床下に相当する0.5mに加え、これを上回る浸水深を表現するため、10m、20mを用いています。

凡例

《施設等》
- 指定緊急避難場所
- 市役所
- 市役所支所
- 県の機関
- 消防
- 警察署
- 交番・駐在所
- 保健所
- 救急告示病院
- 防災重点ため池
- 地区界
- 市区町村界
- 大字町界

《想定浸水深》
- 10m以上
- 5m以上10m未満
- 3m以上5m未満
- 0.5m以上3m未満
- 0.5m未満

《土砂災害警戒区域等》
- 急傾斜地：警戒区域／特別警戒区域
- 土石流：警戒区域
- 地すべり：警戒区域

《山地災害危険地区》

N W E S

1：17,500

0 200 400 800 1,200 m

この地図は、国土地理院長の承認を得て、国土地理院の数値地図（国土基本情報）を使用して調製したものです。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 4JHs 535-031号）

このハザードマップに関するお問い合わせは
倉敷市防災危機管理室 防災推進課 TEL:086-426-3131
〒710-8565 倉敷市西中新田640番地

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。